Gulliver

決算説明会資料 2023年2月期(本決算)

Financials

&

Business

東証プライム 7599 IDOM Inc.



2023年4月17日

目次

Gulliver

Financials

- 1. 2023年 2月期 決算サマリー
- 2. 2024年 2月期 業績予想

Business

- 1. 2024年2月期業績予想の前提に関して 1. 2024年2月期末
- 3. サスティナビリティへの取組み 33

Appendix. 業績・財務の参考情報 41

2023年2月期のハイライト

Gulliver

連結P/L 増益

国内コア事業P/L

増収増益

• 豪州事業の売却や新収益認識基準の減益要因を乗り越えて増益。

売上高 4,165億円 前期比 △9.4% 営業利益 187億円

前期比 + 1.1%

^{売上高} 3,657億円

7億円 営業利益

176億円

前期比 +18.7%

前期比 + 30.2%

店舗出店

成長戦略の大型店と 整備工場のオープン ・大型店は8店舗オープン。

当初計画+1店舗

•整備工場は7工場オープン。

年間計画通りの進捗

DOV INC. ※1:「国内コア事業」は単体に子会社のガリバーインシュアランスと東京マイカー販売を含めた事業。(詳細はP26ご参照。)

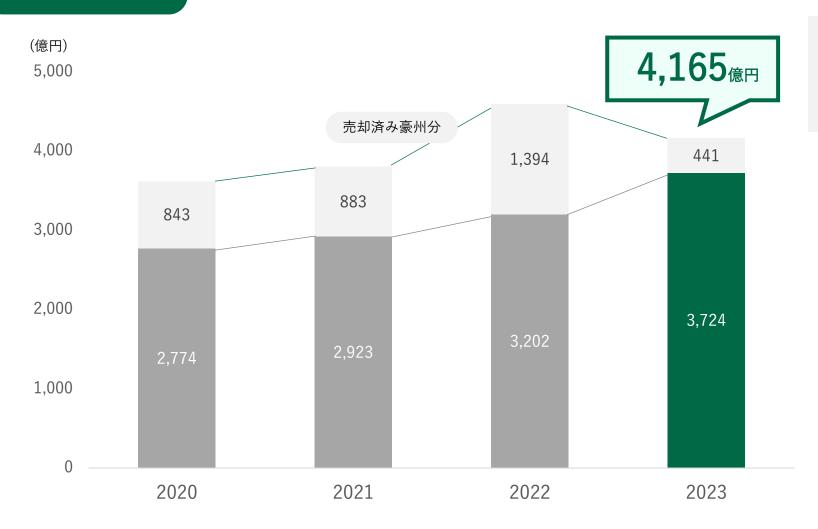




売上高の推移



売上高の推移



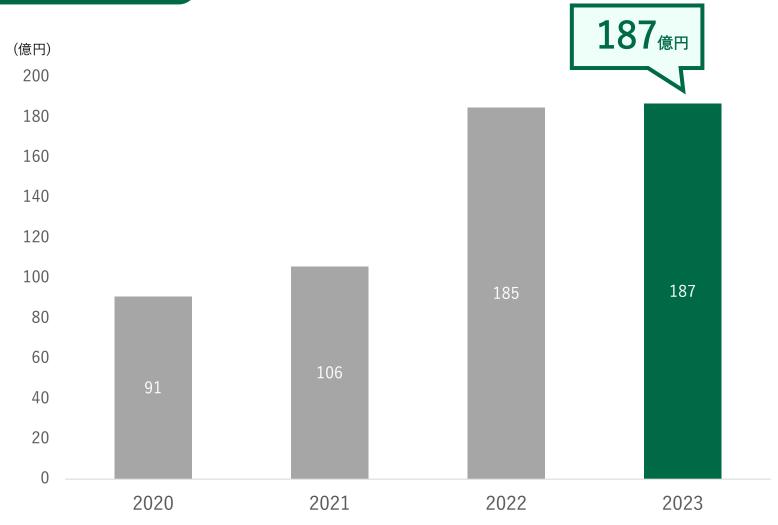
連結売上高は、豪州売却の 影響により前期比△9.4%と なる4,165億円。

IDOM Inc. ※「2023」表記は、2023年2月期を示す。 ※グラフ・表などの数値は単位未満を四捨五入、比率は百万円単位で計算後、単位未満を四捨五入して表示。

営業利益の推移



営業利益の推移



- 連結営業利益については、 前期比+1.0%(営業利益率 4.5%)となる187億円
- →過去最高益を達成。
- 豪州売却を乗り越え、4期連 続の増益。

2023年2月期 P/L実績(前期比)



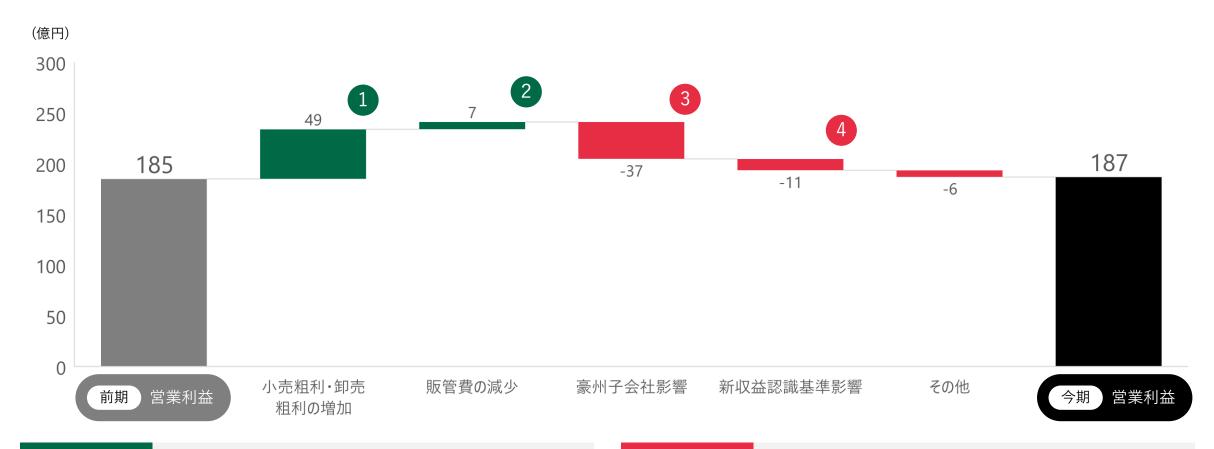
	前期	今期	前期比
(億円)	2022・通期	2023・通期	増減率(%)
売上高	4,595	4,165	△ 4 3 0 △ 9 . 4 %
営業利益	185	187	+ 2
営業利益率(%)	4.0%	4.5%	+ 1.1%
経常利益	176	181	+ 6
経常利益率(%)	3.8%	4.4%	+ 3 . 3 %
親会社株主に帰属する 当期純利益	108	142	+ 3 4
当期純利益率(%)	2.3%	3.4%	+ 3 2 . 0 %
豪 州 P / L 連 結 対 象 期 間	12ヶ月間	3 ヶ 月間	

- ① 豪州事業売却により減益。
- 2 営業利益は国内コア事業の好調により増益。
- ③ 豪州事業売却による関係会 社株式売却益により前期比 +32.0%。

連結

営業利益の前期比の増減要因分析





増加要因

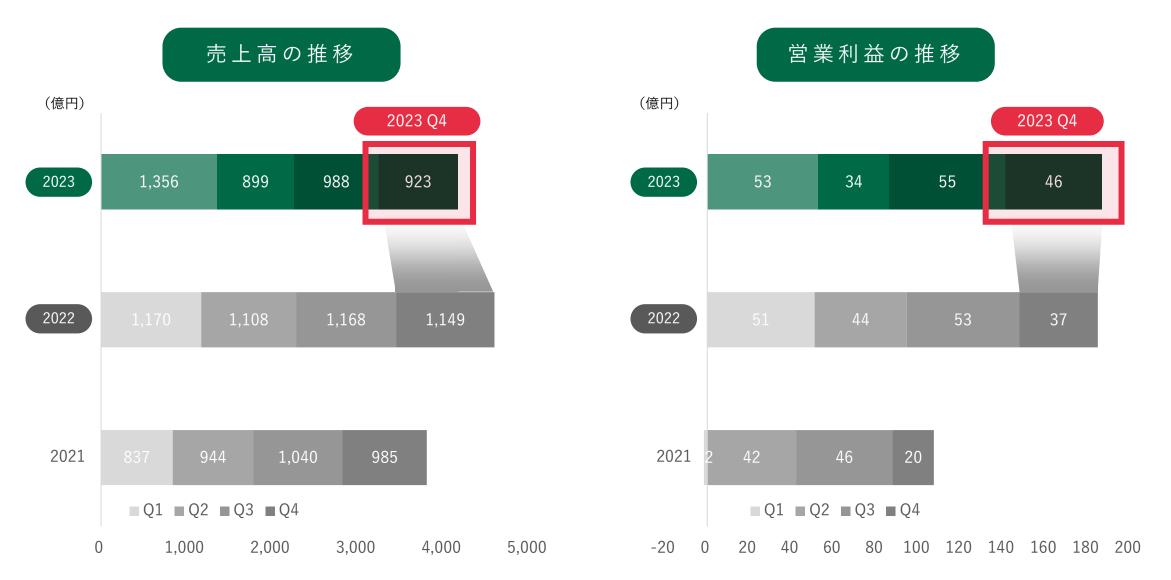
- ①大型店出店による小売台数増加や卸売台数増加の影響。
- 2本社移転に伴う家賃の減少などの影響。

減少要因

- 3豪州子会社売却の影響による影響。
- 4新収益認識基準の影響。

四半期別内訳の推移





2023年2月期 P/L実績(前期比)



	前期	今期	前期比
(億円)	2022・通期	2023・通期	増減率(%)
売上高	3,080	3,657	+ 5 7 7 + 18.7%
営業利益	135	176	+ 4 1
営業利益率(%)	4.4%	4.8%	+ 3 0 . 2 %
経常利益	131	172	+ 4 2
経常利益率(%)	4.2%	4.7%	+ 31.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	75	160	+85
当期純利益率(%)	2.4%	4.4%	+114.2%

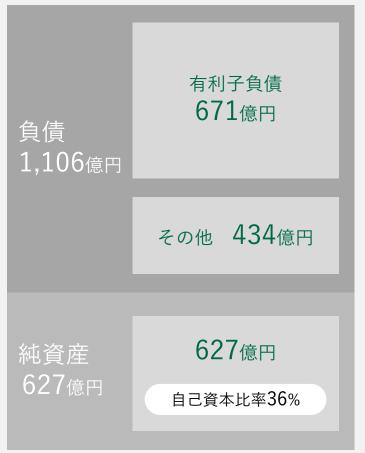
- オークション相場の影響により単価 上昇。
- 2 全ての段階利益において過去最高益。
- 3 一時的な損益の計上(以下10~3)
 - ①前期は本社移転費用を8.5億円特別損失に計上。
 - ②豪州子会社の株式譲渡により、過年度に 計上したのれんの減損損失額が課税所得か ら減算。
 - ③豪州子会社の株式譲渡による関係会社株式売却益29億円を特別利益に計上。 上。

B/Sサマリー



連結・貸借対照表(2023年2月期末)





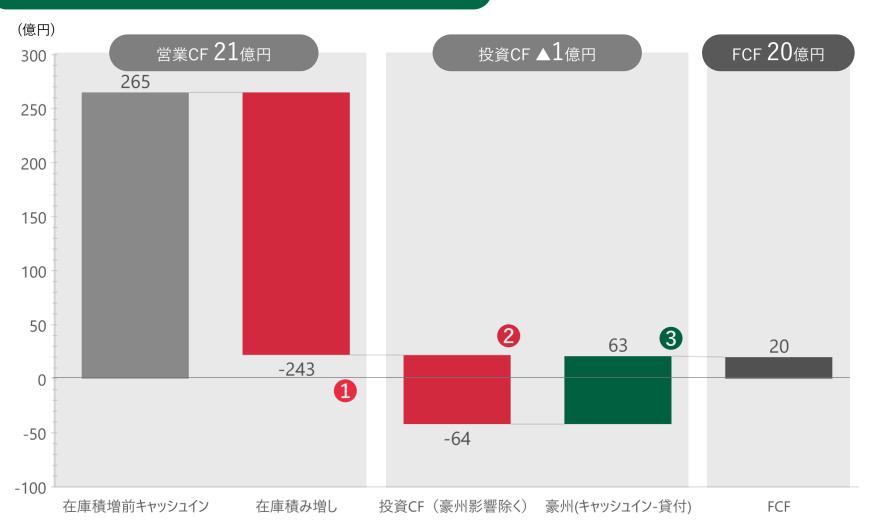
- 単体在庫金額は新店増加分と車両単価の上昇の影響で810億円(昨対比+208億円)となりました。在庫回転日数は85.5日となりました。
- 借入金の一部返済により連結ネット 有利子負債は33億円の減少。
- 連結自己資本比率は前期2月末の 29%から約7%増加し36%。



キャッシュフロー



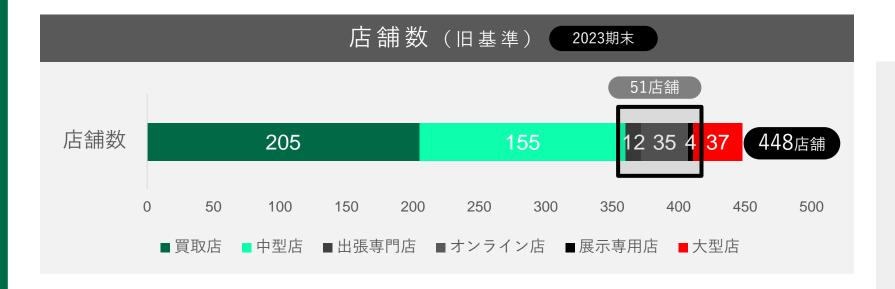
キャッシュフローの前期比 増減分析



- ① 車両単価の上昇や大型 店の出店などによる在庫積 み増し。 (△243億円)
- ② 今期大型店出店 8 店舗 に伴う設備投資など。 (△64億円)
- **3** 豪州売却によるキャッシュイン(+63億円)。

店舗数・リアル店舗数







「リアル店舗数」の基準

大型店へ変更された店舗

5店舗

- 2,500坪以上あり、展示場として在 庫を並べている店舗(2店舗)
- WOW!TOWN (3店舗)

※該当する5店舗は中期経営計画の増加店 舗数には含めない

削除された店舗 51店舗

- ____
- 出張専門の店舗(12店舗)● オンライン販売専門の店舗(35店舗)
- 近隣中型店と共同運営を行う商品 展示用の店舗(4店舗)

※削除された店舗は閉店してません。





2024年2月期 業績予想の主要KPI



		2022年2月期	2023年2月期	2024年2月期	差異
店舗数	大型店出店数(店舗)	5	8	10	+2
	販売台数(万台)	23.7	24.7	25.4	+0.7
台数	小売台数(万台)	14.0	13.5	14.4	+0.9
	卸売台数(万台)	9.7	11.2	11.0	-0.2
台粗利	小売台粗利(万円)	36	40	40	-
	卸売台粗利(万円)	10	10	10	-

2024年2月期 P/L予想 (前期比)



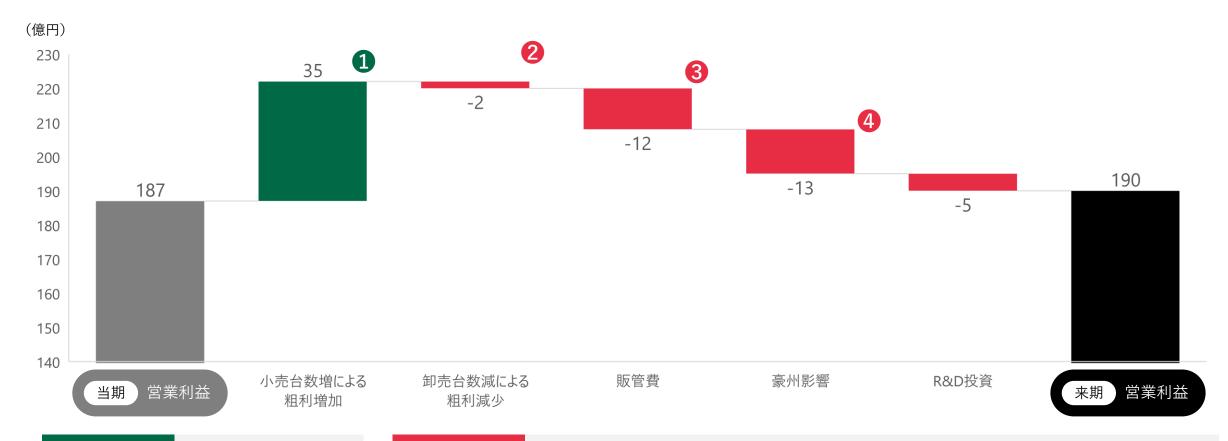
	実績	予想	前期比
(億円)	2022・通期	2023・通期	増減率(%)
売上高	4,165	4,000	△165 △4.0%
営業利益	187	190	+ 3
営業利益率(%)	4.0%	4.8%	+ 1.6%
経常利益	181	185	+ 4
経常利益率(%)	4.4%	4.6%	+ 2 . 2 %
親会社株主に帰属する 当期純利益	142	120	△22
当期純利益率(%)	3.4%	3.0%	△15.8%

- ① 新店出店による小売台数の増加を見 込むも豪州事業売却の影響により減益見 込。
- 2 営業利益は5期連続増益を目指します。
- ③豪州事業売却による関係会社株式売却 の影響により減益。

連結

営業利益(予想)の増加要因・減少要因





増加要因

1 小売台数が増加することよる売上総利益の増加。

減少要因

- 2 卸売台数が減少することによる売上総利益の減少。
- ③新店舗出店に伴う販管費と新卒採用人数の増加、本社移転による家賃の増加。
- 4 豪州子会社の株式売却により前期比で減益。



Business

1 2024年2月期業績予想の前提に関して

2 「中期経営計画2023-2027」の進捗

3 サスティナビリティへの取組み

4 配当方針の変更について

Gulliver

Business

1 2024年2月期業績予想の前提に関して

2 「中期経営計画2023-2027」の進捗

3 サスティナビリティへの取組み

4 配当方針の変更について

2024年2月期のマクロ環境と戦略



マクロ環境 1

中古車相場の見通し

2024年2月期については、緩やかな減少傾向が続くと想定。

マクロ環境 2

中古車需要の見通し

上昇傾向にあるものと予想。

戦略

2024年2月期の戦略の軸

小売台数

計画数値まで回復

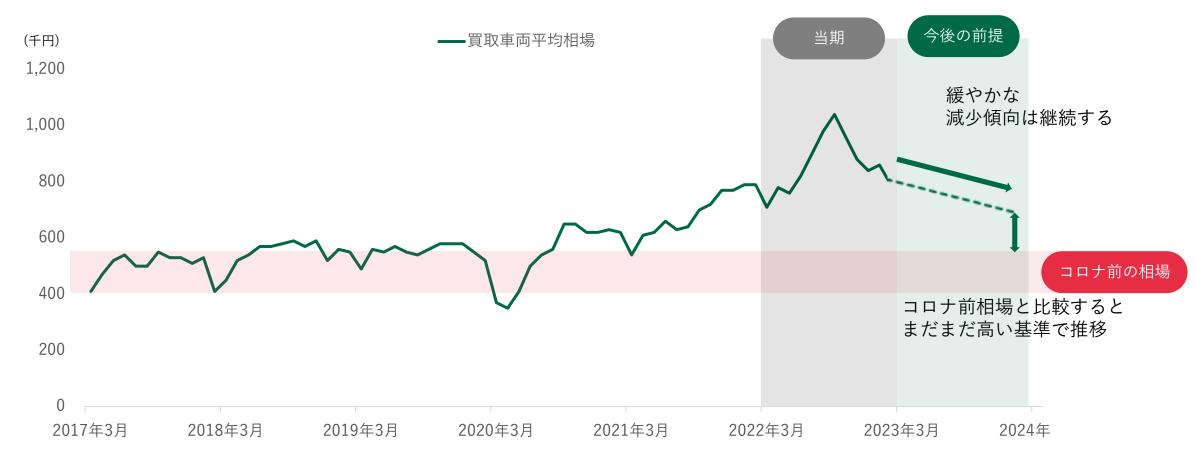
小売台粗利

現状維持

マクロ環境 1

中古車相場の見通し

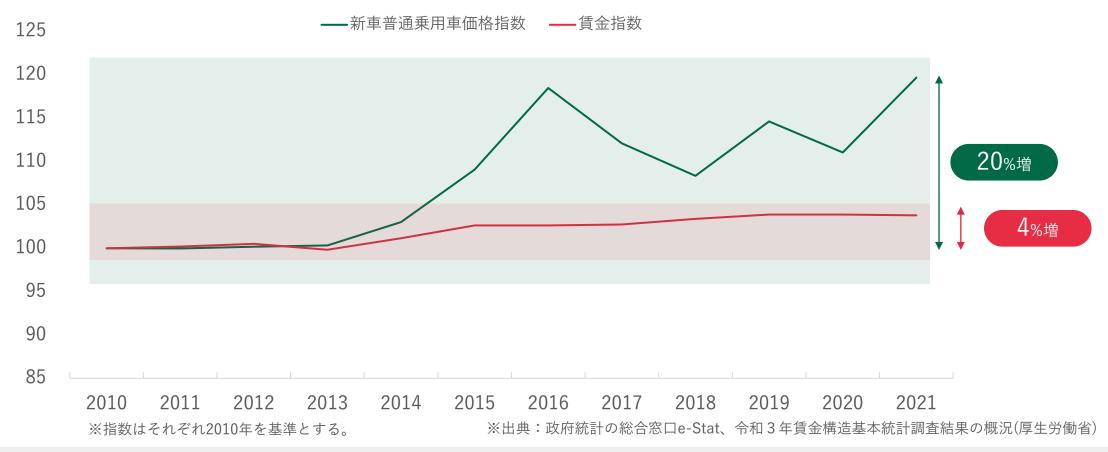




新車高額化などの影響もあり、2024年2月期の中古車相場は、コロナ前(2020年)までは 下がらないものの緩やかな減少傾向が続くと想定。

中古車需要の見通し



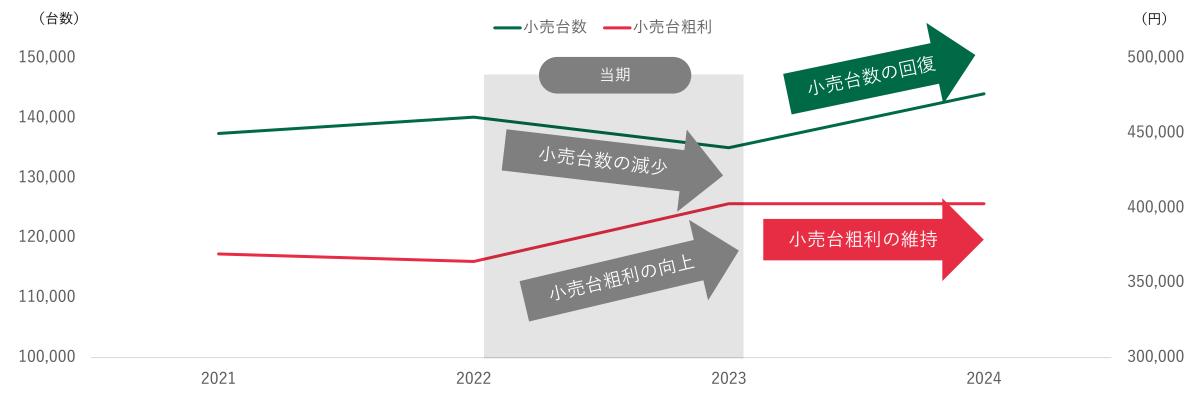


普通乗用車の新車価格は2010年から2021年で20%上昇したことに対し、 2010年から2021年で一般労働者の賃金は4%しか上昇していない。 新車購入層が中古車購入へと流入する余地は大きく市場規模の拡大余地がある。

戦略

2024年2月期の戦略の軸





※「小売台粗利」とは、自動車保険などの付帯商品を含めた中古自動車小売一台あたりの利益を示す。

2023年2月期は相場の影響を受けにくい付帯粗利に注力し台粗利が向上。 2024年2月期は台粗利を維持しながら、小売台数を計画数値まで回復させることへ注力。

Gulliver

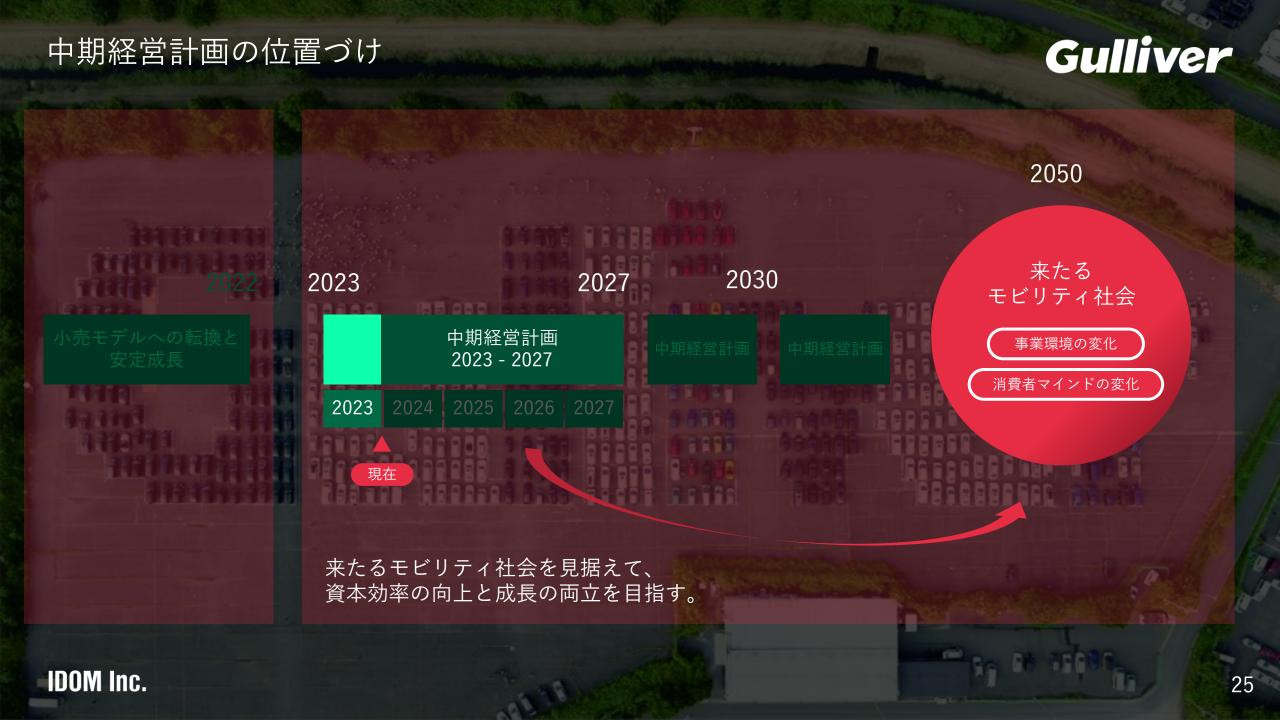
Business

1 2024年2月期業績予想の前提に関して

2 「中期経営計画2023-2027」の進捗

3 サスティナビリティへの取組み

4 配当方針の変更について



重視する経営指標と進捗状況





小売台数のみ相場の影響もあり、業績予想は未達。 その他の指標に関しては、2027年2月期に向けて計画通り推移。

中期経営計画の位置づけと3つのテーマ

Gulliver

中期経営計画の位置づけ

来たるモビリティ社会を見据えて、資本効率の向上と成長の両立を目指す。

3つのテーマ

具体的な取り組み

(1)大型店の展開

1顧客への

提供価値の拡大

安心・安全な中古車と

充実したサービスを提供

(2) 整備工場の展開

2ブランド戦略

Gulliverブランドの 高い認知度を最大限 活用した収益性の向上

> (1) ブランド統合 と大型店化

(2) オウンドメディア の充実 4

3持続可能な 社会実現への貢献

事業を通じた環境問題への貢献

- (1) 中古車 E V への 乗り換え推進
- (2) 新車 E V への 乗り換え推進

現在の大型店の各種データ

Gulliver



店舗	
フォーマッ	1

販売状況

オープンからの年数

店舗の面積

小売台数 / 年

商談数 / 年

車検数 / 年

大型店

2.7年

3,100坪

1,000台

3,200件

500台

P/L

営業利益 / 年

約1.3億円

大型店のロールモデル (幕張店の事例)

Gulliver

幕張店	
	WOW/TOW
DEANG.	

	La Land	一般の大型店 (平均)
	Market St. Co. L.	
店舗	オープンからの年数	2.7年
フォーマット	店舗の面積	3,100坪
THE PARTY OF THE P	1001000000	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
	小売台数 / 年	1,000台
販売状況	商談数 / 年	3,200件
	車検数 / 年	500台
P/L	営業利益 / 年	1.3億円

幕張店 11年 5,600坪 2,000台 5,500件 1,700台 約3倍

4億円超

大型店の出店戦略の進捗







2023年2月期 実績



2023年2月期は、計画の7店舗に対して8店舗を出店。 2024年2月期は、下期に10店舗出店を計画。

今期オープンした大型店





木更津金田店(2023年1月オープン)

千葉県木更津市

直近の店舗展開

【Q4新規大型店オープン】

- ・木更津金田店 (2023年1月)
- ・うるま店 (2023年2月)
- ・名古屋茶屋店 (2023年2月)
- ・長岡店 (2023年2月)

今期の新規大型店の出店数 + 8 店舗

中計進捗

8/50 店舗

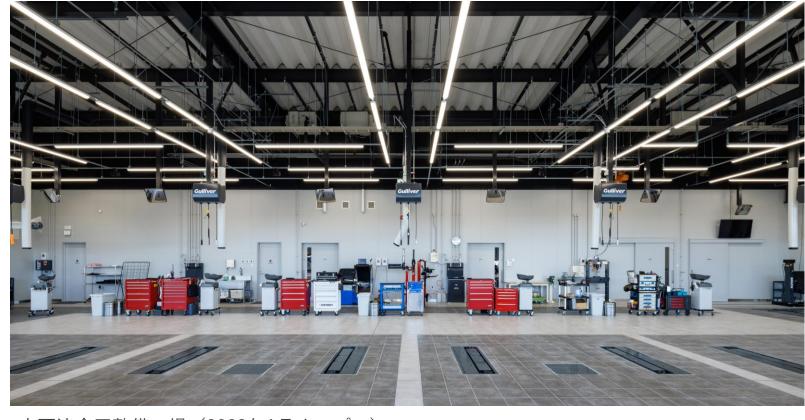
大型店舗数

42 店舗

(2023年2月末現在)

今期オープンした整備工場





直近の店舗展開

【 Q4新規整備工場オープン】

- ・木更津金田整備工場 (2023年1月)
- ・うるま整備工場 (2023年2月)

今期の整備工場の出店数 + 7 工場

木更津金田整備工場(2023年1月オープン)

千葉県木更津市

整備工場数

14 工場

うち8工場が 指定工場取得済み

Gulliver

Business

1 2024年2月期業績予想の前提に関して

2 「中期経営計画2023-2027」の進捗

3 サスティナビリティへの取組み

4 配当方針の変更について

サスティナブル・ファイナンス

Gulliver

サスティナブル・ファイナンスによる借入の実施

MIZUHO

みずほ サステナビリティ・リン ク・ローンPRO



SDG s 推進資金調達



ポジティブ・インパクト ファイナンス

※サスティナブルファイナンス・・・「持続可能な社会と地球を実現するための金融」と解釈されており、環境(E)・社会(S)、ガバナンス(G)課題の解決を目 指して、 様々な配慮を織り込んだ投融資(ESG投資・ESG金融)、債券発行、その他様々な幅広い金融サービスを含む広い概念。

> 当社の中古車流通ビジネスが循環型社会への貢献に当たると 各銀行及び第三者評価機関より評価されました。

ESGへの取組み

Gulliver

社外への取組み

2011

被災地・被災者 への支援 東北大震災の際に 中古車1,000台を提供 2020

ガリバークルマ 支援第1弾 コロナウイルスに対する 緊急事態宣言発令時に 1万名へ中古車を

3カ月無償提供

2022

ガリバークルマ 支援第2弾 バス置き去り事故を受け 幼稚園バスに安全装置を 100台を無償提供 2022

防災協定

習志野地域との「災害時に おける電源設備等を有する 車両による応援に関する 協定書」

社内への取組み

2020

モチベーションクラウド導入 従業員エンゲージメントの可視化 2022

全店舗週休2日制 労働条件の格差是正 2023

エリア社員制度導入 全国転勤のみの働き方 を改革

モチベーションクラウド

Gulliver

Best Motivation Company 2023



(2,000名以上)

弊社の取組みの一部を評価され、大手企業部門第7位を受賞

2023年2月時点でのレーティン グは「BBB」に。



当社の事業戦略上では「人財」を重要な資源として定義しており、 エンゲージメントスコアを人的資本の指標として導入。

Gulliver

Business

1 2024年2月期業績予想の前提に関して

2 「中期経営計画2023-2027」の進捗

3 サスティナビリティへの取組み

4 配当方針の変更について

配当決定方法の一部変更に関して



配当方針

業績連動型配当

配当金の計算方法の変更

変更前

<u>前期</u>の親会社株主に帰属する連結当期純利益×30%を計算し、 当期の配当金額を決定する。

変更後 NEW

当期の親会社株主に帰属する連結当期純利益×30%を計算し、 当期の配当金額を決定する。

これまで以上に株主の皆様へ分かりやすく配当を実施するために、前期に対してではなく 当期の連結当期純利益を元にした株主還元を実施。

2023年2月期配当について



一株当たり配当金の状況

	2021年2月期	2022年2月期	当初予想 2023年 2 月期	変更後 2023年 2 月期
中間配当(1)	5.3円	2.3円	16.2円	16.2円
期末配当(2)	5.3円	2.3円	16.2円	26.3円
年間配当(1+2)	10.6円	4.6円	32.4円	42.5円 (配当性向30%)

2023年2月期より、当期の親会社株主に帰属する連結当期純利益をベースに決定。

Gulliver

NEXT GENERATION MOBILTY CHALLENGE

更なる挑戦の始まり

I D O M は循環型の中古車流通ビジネスを追求してきました。 それは、常に社会や消費者マインドの変化に対応してきたとも言えます。 社会や顧客が求める価値とは何かを追求し、提供を続けてきました。

来 た る モ ビ リ テ ィ 社 会 に お い て も **こ** う し た 考 え や 取 り 組 み に 変 わ り は あ り ま せ ん 。

モビリティ社会における提供価値の創出を常に追求し、サービス・コンテンツの開発を継続しています。

IDOMの更なる挑戦が始まります。





[連結・単体]損益計算書



通期(連結)	2021年	2月期	月期 2022年		2023年 2月期		2024年 2月期			
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	予想 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	前期比 (%)
売上高	380,564	100.0	459,532	100.0	416,514	100.0	400,000	100.0	△16,514	△4.0
売上原価	307,754	80.9	373,519	81.3	341,964	82.1	327,500	81.9	△14,464	△4.2
売上総利益	72,810	19.1	86,013	18.7	74,549	17.9	72,500	18.1	△2,049	△2.7
販売費及び一般管理費	62,239	16.4	67,528	14.7	55,865	13.4	53,500	13.4	△2,365	△4.2
営業利益	10,571	2.8	18,485	4.0	18,684	4.5	19,000	4.8	315	1.7
経常利益	9,642	2.5	17,561	3.8	18,146	4.4	18,500	4.6	353	1.9
税金等調整前当期純利益	4,524	1.2	15,750	3.4	18,752	4.5	17,500	4.4	△1,252	△6.7
親会社株主に帰属する当期純利益	1,484	0.4	10,794	2.3	14,205	3.4	12,000	3.0	△2,205	△15.5

通期(個別)	2021年 2	2月期	2022年	2月期	2023年	2月期		2024年	2月期	
(四分) (旧カリ)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	予想 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	前期比 (%)
売上高	275,710	100.0	306,733	100.0	366,069	100.0	389,000	100.0	22,930	6.3
売上原価	219,258	79.5	245,661	80.1	301,226	82.3	319,200	82.1	17,973	6.0
売上総利益	56,451	20.5	61,071	19.9	64,842	17.7	69,800	17.9	4,957	7.6
販売費及び一般管理費	48,593	17.6	49,164	16.0	48,430	13.2	50,200	12.9	1,769	3.7
営業利益	7,858	2.9	11,907	3.9	16,412	4.5	19,600	5.0	3,187	19.4
経常利益	7,642	2.8	11,573	3.8	15,998	4.4	19,100	4.9	3,101	19.4
税引前当期純利益	△458	_	9,450	3.1	23,709	6.5	18,100	4.7	△5,609	△23.7
当期純利益	△2,081	-	6,553	2.1	20,020	5.5	12,700	3.3	△7,320	△36.6

[連結・単体]損益計算書(第2四半期累計)



第2四半期累計(連結)	2021年 2月期 第2四半期累計		2022年 2月期 第2四半期累計		2023年 2月期 第2四半期累計		2024年 2月期 第2四半期累計			
为2四十 <u>期</u> 来前(建和)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	予想 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	前期比 (%)
売上高	178,109	100.0	227,775	100.0	225,478	100.0	190,000	100.0	△35,478	△15.7
売上原価	144,145	80.9	185,308	81.4	187,209	83.0	157,000	82.6	△30,209	△16.1
売上総利益	33,963	19.1	42,466	18.6	38,269	17.0	33,000	17.4	△5,269	△13.8
販売費及び一般管理費	29,910	16.8	33,025	14.5	29,652	13.2	25,500	13.4	△4,152	△14.0
営業利益	4,053	2.3	9,440	4.1	8,616	3.8	7,500	3.9	△1,116	△13.0
経常利益	3,147	1.8	9,011	4.0	8,280	3.7	7,250	3.8	△1,030	△12.5
税金等調整前四半期純利益	2,717	1.5	7,951	3.5	9,181	4.1	6,750	3.6	△2,431	△26.5
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,375	0.8	5,311	2.3	7,516	3.3	4,700	2.5	△2,816	△37.5

第2四半期累計(個別)	2021年: 第2四半		2022年 第2四半		2023年 第2四半			2024年 第2四半		
先2四十期来引(四加)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	予想 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	前期比 (%)
売上高	134,150	100.0	150,239	100.0	178,303	100.0	185,000	100.0	6,696	3.8
売上原価	107,145	79.9	120,147	80.0	147,944	83.0	153,200	82.8	5,255	3.6
売上総利益	27,004	20.1	30,092	20.0	30,359	17.0	31,800	17.2	1,440	4.7
販売費及び一般管理費	23,736	17.7	23,983	16.0	23,601	13.2	24,300	13.1	698	3.0
営業利益	3,267	2.4	6,108	4.1	6,757	3.8	7,500	4.1	742	11.0
経常利益	3,101	2.3	5,939	4.0	6,560	3.7	7,250	3.9	689	10.5
税引前四半期純利益	2,383	1.8	4,655	3.1	9,537	5.3	6,750	3.6	△2,787	△29.2
四半期純利益	2,005	1.5	3,170	2.1	8,575	4.8	4,750	2.6	△3,825	△44.6

[連結]貸借対照表



(単位:百万円)

	当連結会計年度末 (2022年2月28日)	当連結会計年度末 (2023年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	45,670	37,473
受取手形及び売掛金	5,620	3,927
商品	85,363	84,432
その他	4,907	6,173
貸倒引当金	△416	△528
流動資産合計	141,146	131,478
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	37,102	41,306
減価償却累計額	△16,061	△16,873
建物及び構築物(純額)	21,040	24,433
車両運搬具	298	236
減価償却累計額	△60	△148
車両運搬具(純額)	238	88
工具、器具及び備品	4,279	5,077
減価償却累計額	△3,114	△3,362
工具、器具及び備品(純額)	1,164	1,715
十地	136	136
建設仮勘定	1.083	67
有形固定資産合計	23,663	26,441
無形固定資産	=0,000	
ソフトウェア	1,465	1,300
のれん	5,995	86
その他	4.314	2
無形固定資産合計	11,775	1.389
投資その他の資産	,	
投資有価証券	20	0
関係会社株式	129	29
長期貸付金	228	76
敷金及び保証金	4.405	5.045
建設協力金	4,289	3.955
繰延税金資産	3,677	4,435
その他	438	449
貸倒引当金	∆8	△6
投資その他の資産合計	13,181	13,984
固定資産合計	48,620	41.815
資産合計	189.766	173,293
> < rue [m] H1	100,100	110,200

		(単位:日刀口)
	当連結会計年度末 (2022年2月28日)	当連結会計年度末 (2023年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	23,618	4,822
短期借入金	1,101	_
1年内返済予定の長期借入金	10,000	24,145
未払金	4,713	3,812
未払法人税等	3,960	820
前受金	9,548	_
契約負債	-	25,336
預り金	215	309
賞与引当金	1,965	897
商品保証引当金	884	_
その他の引当金	1,327	342
その他	3,750	3,635
流動負債合計	61,085	64,121
固定負債		
長期借入金	67,523	43,000
長期預り保証金	587	599
資産除去債務	2,236	2,643
繰延税金負債	1,535	_
その他の引当金	680	_
その他	407	183
固定負債合計	72,972	46,426
負債合計	134,057	110,547
純資産の部	,	,
株主資本		
資本金	4,157	4,157
資本剰余金	4,361	5,250
利益剰余金	49,673	56,782
自己株式	△4,344	△4,344
株主資本合計	53,847	61,845
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	168	284
その他の包括利益累計額合計	168	284
新株予約券	-	147
非支配株主持分	1,693	468
純資産合計	55,709	62,746
負債純資産合計	189,766	173,293

[連結]キャッシュ・フロー計算書

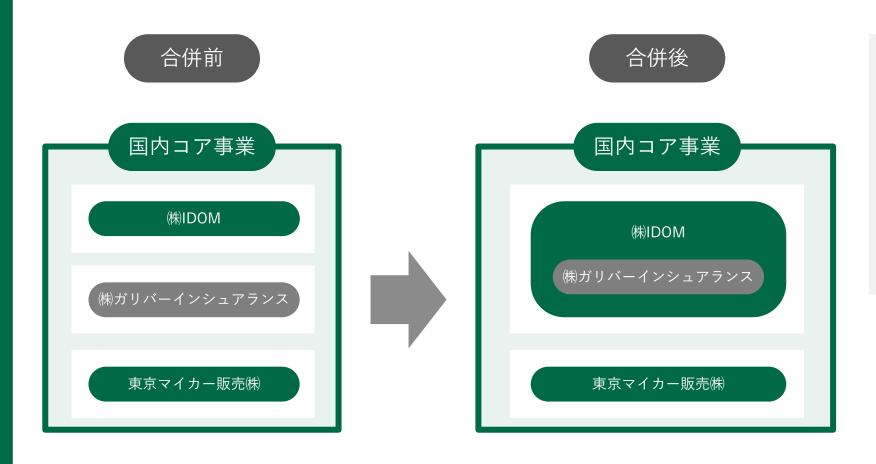


(単位:百万円)

	2022年2月期	2023年2月期
税金等調整前当期純利益	15,750	18,752
減価償却費	2,797	2,581
のれん償却額	454	110
運転資本増減	△7,899	△17,842
法人税等の支払額	△2,980	△4,661
その他	154	3,333
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,276	2,275
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,500	△166
フリー・キャッシュ・フロー	3,776	2,109
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,332	△10,634
換算差額・新規連結に伴う増減額	47	328
現金及び現金同等物の増減額	2,474	△8,196
現金及び現金同等物の期首残高	43,179	45,670
現金及び現金同等物の期末残高	45,670	37,473

株式会社ガリバーインシュアランスの吸収合併





● 資本効率(ROIC)と成長性を重視した事業ポートフォリオを用いて、各事業の重点投資や撤退の経営判断を行っており、株式会社ガリバーインシュアランスを株式会社IDOMへの吸収合併を実施。

連結子会社(株式会社ガリバーインシュアランス)の吸収合併に関するお知らせ:https://ssl4.eir-parts.net/doc/7599/tdnet/2189502/00.pdf